

本貫気別山（653.9m）

平成25年4月28日（日）・メンバー：CL 藤木たか子他4名

会個人山行で雄冬岳が組まれているが
天気が今一パットしない。天気予報が
気になる。後の残留組は何をどう GW 全般をすごしているのか。一日位はどこかへと？
有珠山もいいが、以前より気に成っていた山を思い出し急遽ではあったが「本貫気別山」
にきーめた。

連休前に何人かから山行予定ありましたら御一報をと
声かけられていましたので、
早速連絡。装備は「カンジキ」・「山スキー」・「スノーシ
ュー」と自由選択。

28日当日は天気はまあまあで、洞爺・喜茂別へと車
を走らせる。いつも山行で走行する道なり。五原の左
側には学校があり、手前に立派な道がある。



これが「本貫気別山」への登山道へ向かう道路だ。道路は舗装され神社を右手に（ここ
からでも登れるらしい）見ながらクネクネと行くと突然立派な道路にぶつかる。右折し
登山口のゴミステーションへと向かう。前日偵察していた。

この太い道路の行きつく所には農場がある。民家はまばらにある。（3件ぐらいかな）
ゴミステーション前に駐車し身支度にかかる。とある会社の私有地の看板（私有地に付
き禁止・山菜とり禁止）からの入山。雪はたっぷりである。

ガス灯が私道に何本も間隔よく立っている。程なく立派な家が三件ひっそりと建っている。
一番大きな建物は教会を思わせるような建造で、後の2件は客などの接待用なのか。
冬は使われていないだろう。（雪深い所だから）もったいない。

家の横をたどり最初のピーク506mを目指す。広葉樹林の中をゆっくり標高を稼いで
いる。なだらかな平坦な尾根に出る。ここから洞爺湖が見え隠れしてきた。時折頂上が見
えている。何て気持ちいいし、左側は山スキー初心者ゲレンデが頂上まで続いている。
突然ソリをザックに付けた登山者が一名。（下の民家の方で仕事の合間を見て登り下山
はソリで自宅まで帰るとの事）サア～真っ直ぐに頂上になだらかな尾根をと登る。頂
上の稜線に上がった時、なんじゃこの光景は凄いの一言。洞爺湖の中島が真正面に飛び
込んできた。この山は洞爺湖を間近で見渡せる山でした。ニセコ連峰・羊蹄山・尻別山・
貫気別山・早月山・昭和新山・有珠山・幌内山・等々見る事が出来最高・最高・ベリー
グッド！！下山はスノーシューとカンジキはお先に降りながら、時折スキー組待つか、
やはりスキーはスイスイと。今度はスキーで来ようと。登り1時間10分・下山はカン
ジキ班は40分スキー班は一気に降りると、先日でNHKで放映された利尻山の佐々木大
輔の3分で付きそうな感じの滑走斜面でした。（3分はスキーの上級者の事です）後は
洞爺湖のいこいの湯でのんびりGWの一日を有意義に過ごしました。